

監査報告書

平成30年(2018年)5月21日

社会福祉法人あいの土山福祉会
理事長 服部 治男 様

監事 堤 英 隆
監事 嘉 郷 重 郷



私たち監事は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの平成29年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法および結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法およびその内容

- (1) 実施日時：平成30(2018年)年 5月21日 10時00分～12時00分
- (2) 実施場所：特別養護老人ホーム エーデル土山 会議室
- (3) 立会人等：服部理事長・廣岡施設長・井上統括部長・事務局員市井・宇田

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事および職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務および財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告およびその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類およびその附属明細書）および財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ア 事業報告等は、法令および定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- イ 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大事実は認められません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

- 計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

外部監査報告書

平成30年5月10日

社会福祉法人 あいの土山福祉会
理事長 服部治男 殿

布留税理士事務所
税理士 布留知彦



私は、外部監査委託契約に基づき社会福祉法人 あいの土山福祉会の平成29年度（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）の計算書類の調査・指導並びに計算書類以外の事項の調査・指導業務を行った。

計算書類については、資金収支計算書、資金収支内訳表、拠点区分資金収支計算書、事業活動計算書、事業活動内訳表、拠点区分事業活動計算書、貸借対照表、貸借対象表内訳表、拠点区分貸借対照表、附属明細書及び財産目録が一般に公正妥当な社会福祉法人の会計基準に準拠しているか否かを調査・指導した。

会計制度の整備運用状況、その他に関する調査・指導については、法令・通知・定款・規程等に従っているか否かについて調査・指導した。

私は、上記の調査・指導項目に関しては、別紙（社会福祉法人会計基準に基づく財務諸表等に関するチェックリスト）のとおりであることを確認した。

この調査・指導報告書は、第三者に対して、計算書類の適正性に関して意見表明するものではない。

以 上